

2024年度の経営課題と取組方針

2024年6月27日



三井住友フィナンシャルグループ

ビジョン

最高の信頼を通じて、
お客さま・社会とともに発展する
グローバルソリューションプロバイダー

Integrity

品位

ステークホルダーと
フェアに、誠実に向き合う

Passion

情熱

成長へのリスクテイクに
積極的に挑戦

Solidarity

結束

多様な個の力を結束して
強いOne Teamに

環境・リスク認識

経済・
市場環境

国内経済は好転 / 海外も想定以上に好景気が継続

コーポレート
ガバナンス

政策保有株式の削減加速

中期経営計画の
戦略は不変ながら
より高い目標に
チャレンジ

トップリスク

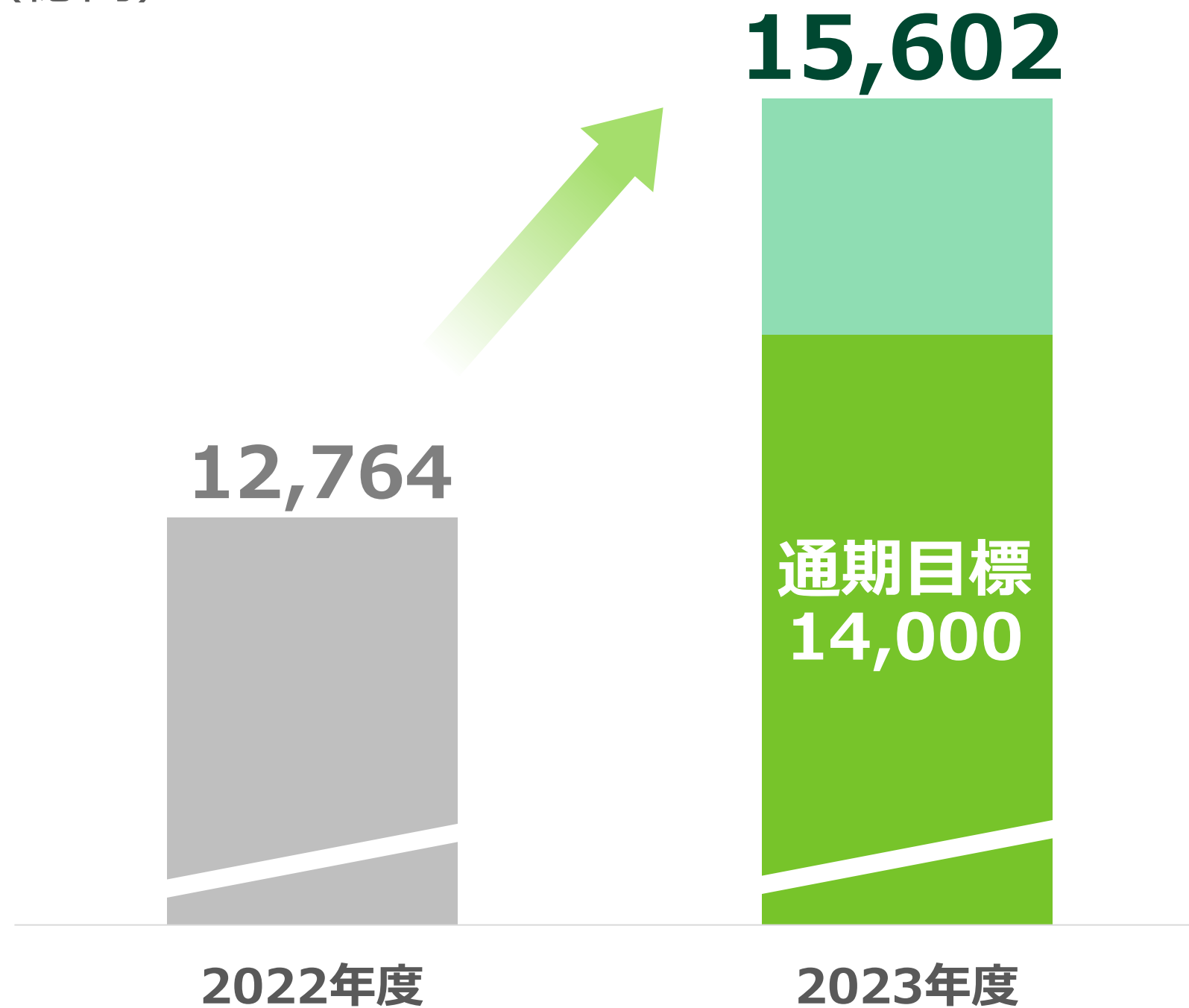
不透明な 金融・経済環境	グローバリズムの転換
人口減少等を伴う 日本社会の活力低下	増大する外部からの脅威

リスクには
プロアクティブに
対応

2023年度業績

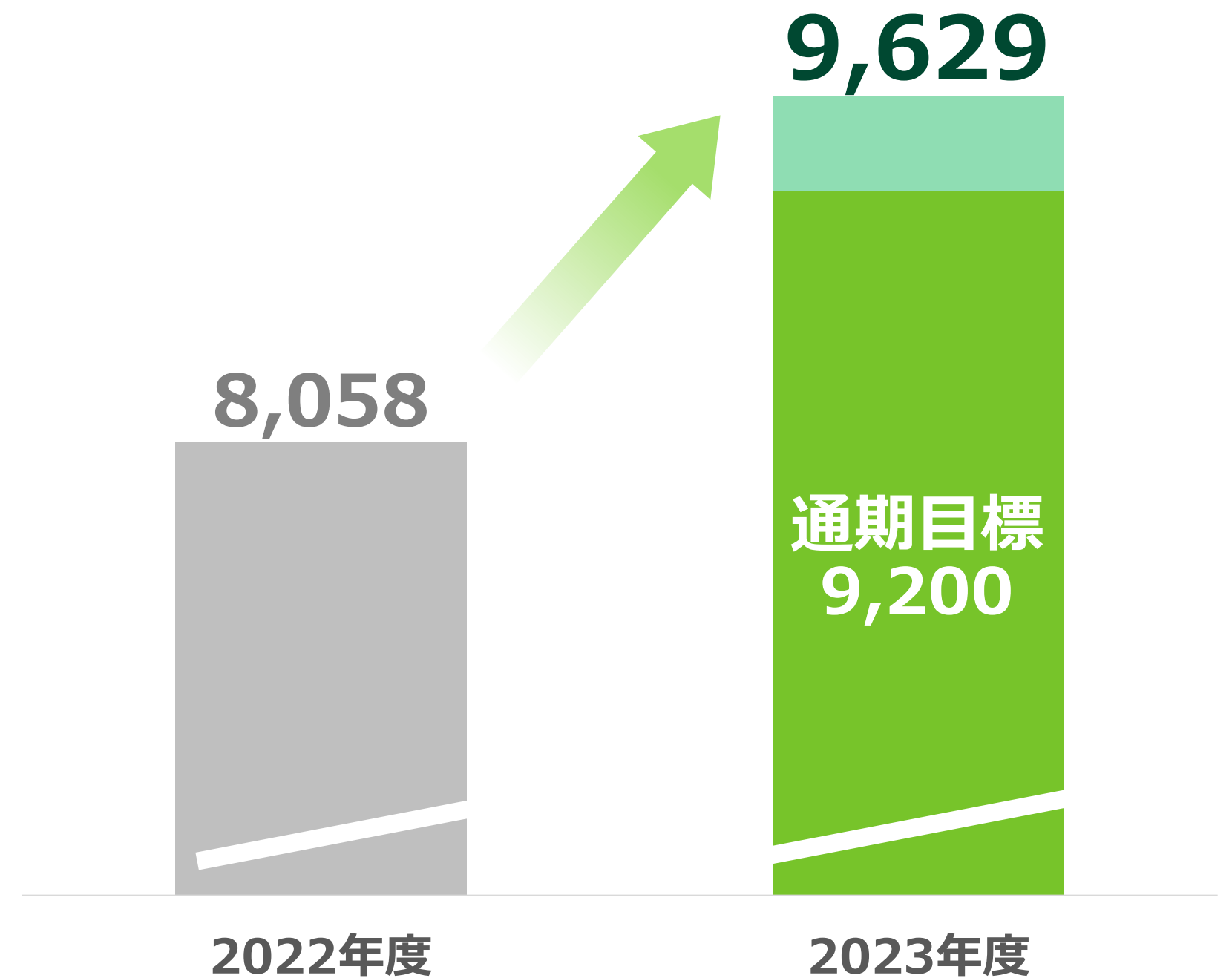
■ 連結業務純益

(億円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益

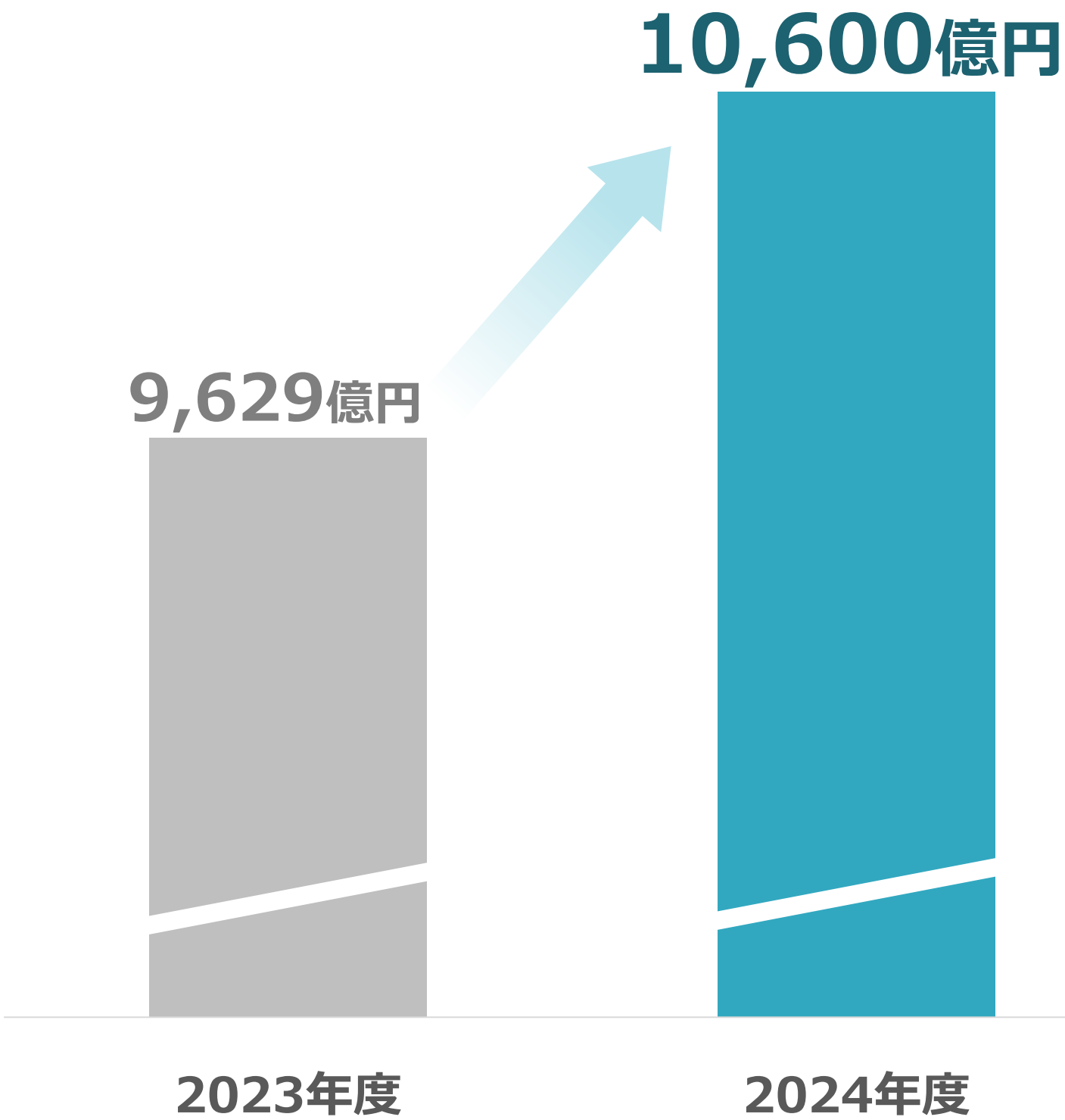
(億円)



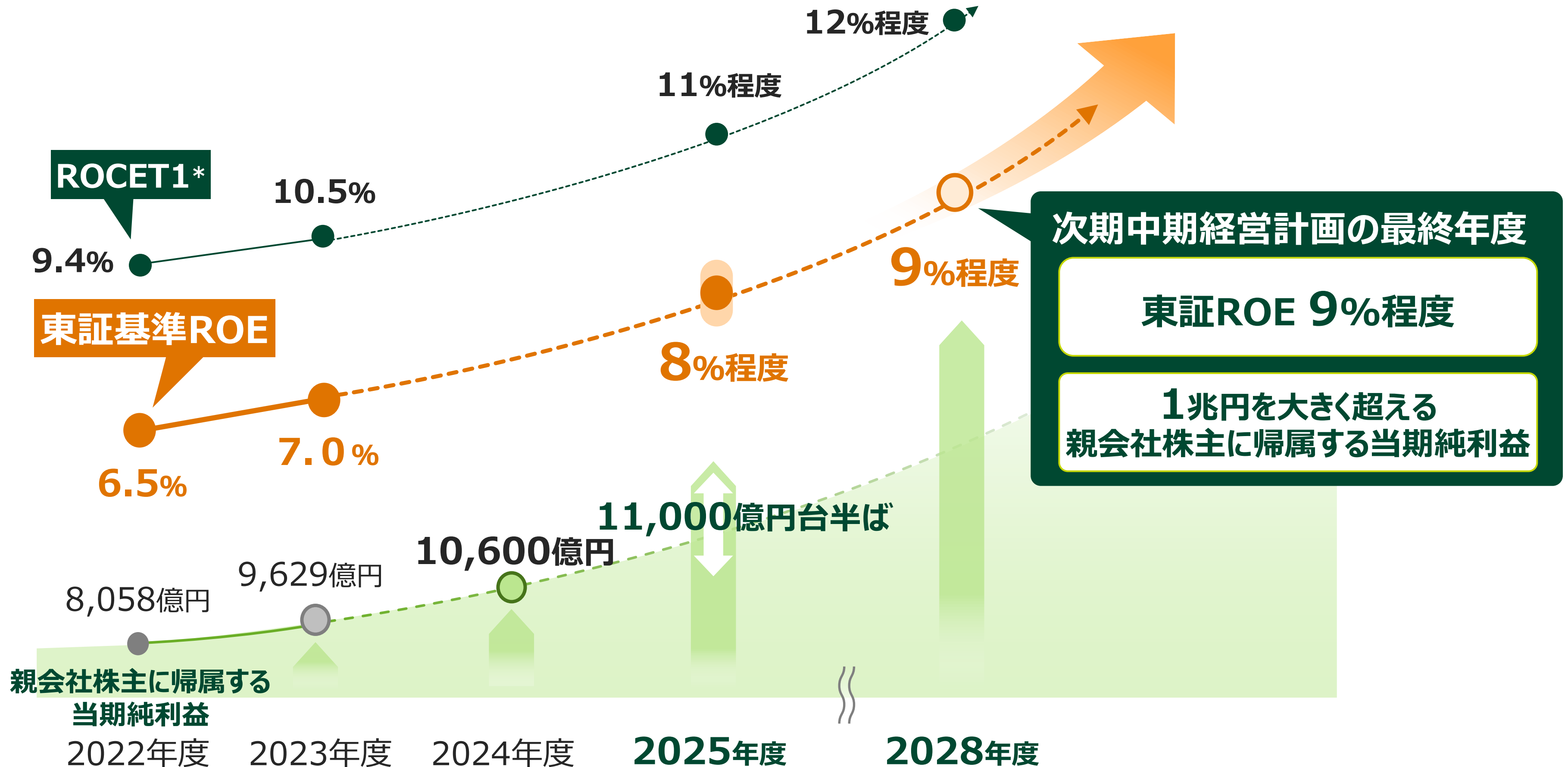
2024年度業績目標

(億円)	2023年度 実績	2024年度 目標	前年比
連結業務純益	15,602	16,200	+598
与信関係費用	▲2,740	▲2,600	△140
経常利益	14,661	15,600	+939
親会社株主に 帰属する 当期純利益	9,629	10,600	+971

親会社株主に帰属する当期純利益



5年後に目指す財務的成果



企業価値向上への道のり

PBRの向上

2024年度 0.86倍 ➡ 1倍超へ

ROE

当期純利益

資本

資本効率
向上

親会社株主に帰属する当期純利益の成長

アセットライトビジネス強化

投資効果の実現

コストコントロール

大胆な事業ポートフォリオの入替

資本の最適配分

株主還元の強化

PER

株価

当期純利益

期待成長率
向上

資本コスト
抑制

経営基盤の強化

社会的価値の創造

情報の非対称性の緩和

ROEにこだわった業務運営

PBRの向上

2024年度 **0.86倍** ➡ **1倍超へ**

ROE

当期純利益

資本

**資本効率
向上**

親会社株主に帰属する当期純利益の成長

アセットライトビジネス強化

投資効果の実現

コストコントロール

大胆な事業ポートフォリオの入替

資本の最適配分

株主還元の強化

PER

株価

当期純利益

**期待成長率
向上**

**資本コスト
抑制**

経営基盤の強化

社会的価値の創造

情報の非対称性の緩和

デジタルを軸にしたリテールビジネス構築

デジタル

ハイブリッド戦略

リアル

Oliveの獲得

Tポイントとの統合 (2024/4)



+



SMBC

新たなエリアの顧客獲得

メイン口座化の進展

預金量増

三井住友カード

クレジットカード新規入会数

増加

SBI証券仲介・
クレジットカード積立

増加

ストア



2023年度 50店舗



2025年度 250店舗

店舗・事務コストの削減

顧客接点の拡充

資産運用立国・人生100年時代への取組み

運用

三井住友DS
アセットマネジメント

アクティブ運用に
注力 **Be Active.**

SMBCグループ版
Emerging Manager
Program

高いパフォーマンスを提供

アセットクラスの拡充

投資先とのエンゲージメント強化

オルタナティブ運用ビジネスの多角化

運用・販売機能をつなぐ
中核エンジン

資産運用ビジネスの
司令塔

SMBCグローバル・
インベストメント
&コンサルティング

コンサルティング

SMBCグループ

銀行・信託・証券の一体運営

最適なポートフォリオ型コンサルティング

グループ一体チャネル

デジタルツール活用

お客さまの不安の解消

SMBC
エルダープログラム

三井住友銀行の
遺言信託



デジタル
セーフティ
ボックス



エントリーバリアの解消



Jefferiesとの連携によるグローバルCIBの強化

協働案件は順調に積み上がり



協働範囲を拡大

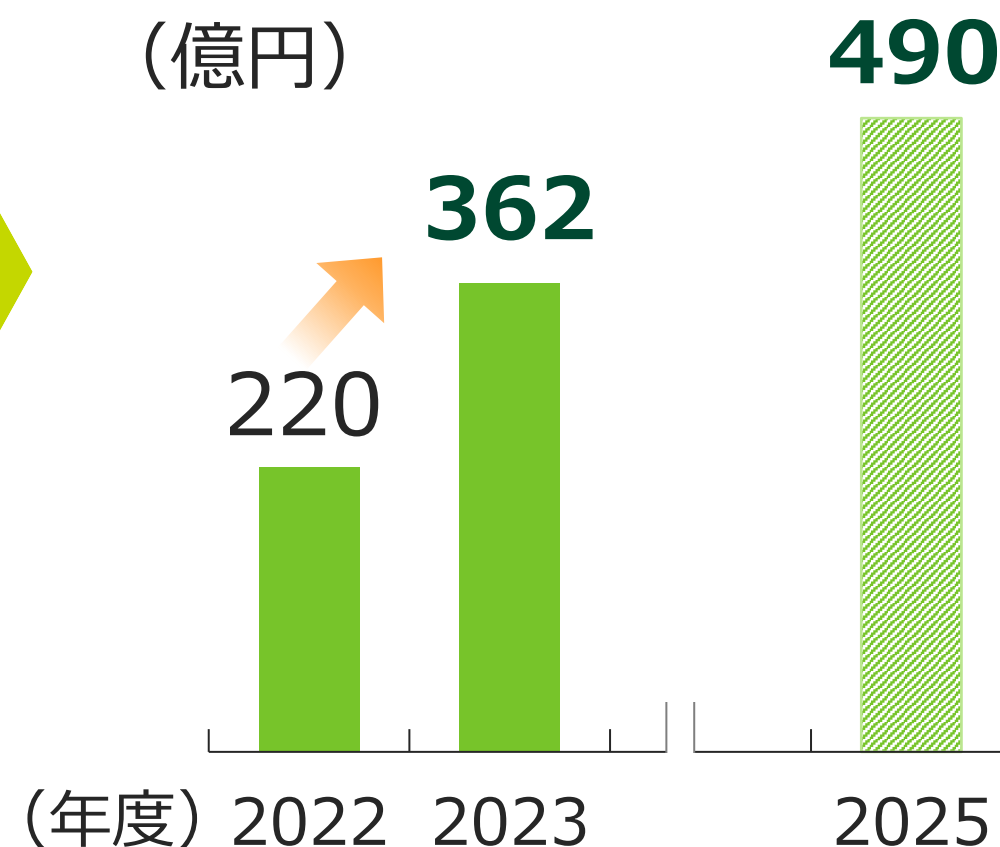
地域

- 欧州、中東、アフリカ、カナダを追加

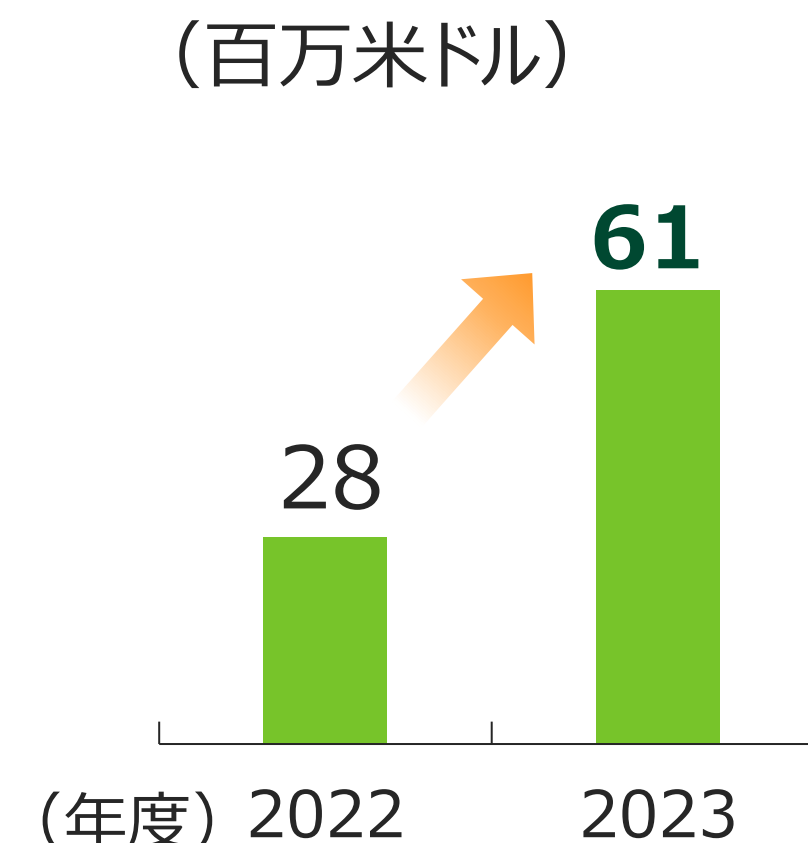
対象顧客

- 共同での担当体制の拡充
- 投資適格企業向けビジネスでのクロスセル加速
- マージンローン* を梃子にした非投資適格企業向けビジネスの強化

海外証券業務純益



Jefferies協働収益



*企業が保有する株式を担保とするローン

マルチフランチャイズ戦略での成長実現

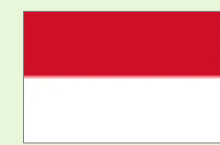


SMICC (インド)

出資比率
75% → **100%**

貸出が順調に増加、インドの成長に乗りマーケットの拡大を捕捉

- 100%子会社化で事業拡大を加速
- デジタルも活用したプロダクト拡充
- 資金調達の多様化支援



BTPN (インドネシア)

出資比率 **91%**

フルライン化がほぼ完了、グループの総合力でさらなる成長を目指す

- OTO/SOF・シャリアとの一体運営による
リテール・コーポレートローン強化
- デジタルバンク「Jenius」やSME向けデジタルサービスの
商品拡充



RCBC (フィリピン)

出資比率 **20%**

貸出が大きく増加、幅広い分野の協業を推進

- 職域向けプログラム・残価設定型ローン等、
協働プロダクトに取組み
- リテール・SME層での新規顧客の開拓



FE Credit
VPBank (ベトナム)

出資比率 **49%**

出資比率 **15%**

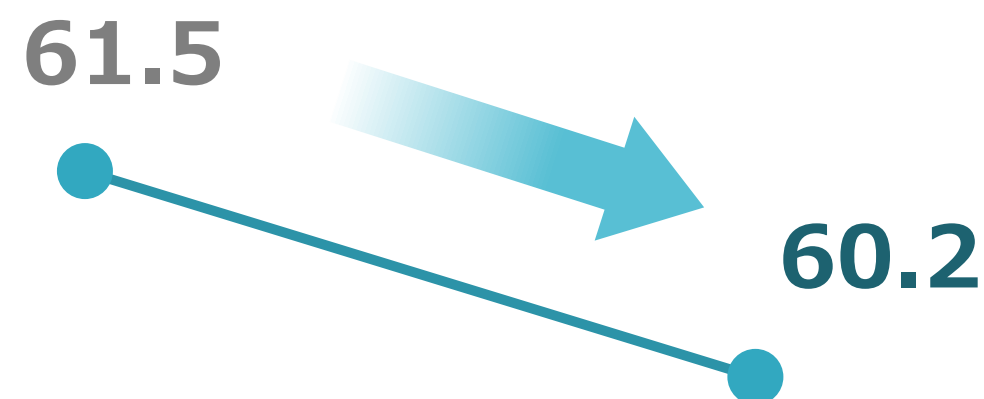
ベトナム経済の反転に乗り、業績回復へ

- マクロ経済は、コロナ感染や中国経済の低迷による
外需減退から下振れも、足元は緩やかに回復中
- 与信コストのコントロール等を通じた早期回復

ベース経費マネジメントと戦略的な経費投入

経費率

(%)



2022年度

2023年度

連結粗利益増加・
将来の成長のための
戦略的投入

三井住友カード
粗利益

Olive推進

米国
デジタルバンク

ベース
経費

海外重点領域への人材投入

戦略案件のIT投資前倒し

ベース
経費

国内ビジネスモデル改革

- ストア
- 法人ビジネスのデジタル化

グループの機能集約

海外業務効率化

既存施策の取組強化・追加施策

資本効率改善に向けた事業ポートフォリオの見直し

リスクアセットのコントロール

削減



投入



中期経営計画目標

△6兆円

+11兆円

2023年度

△3.3兆円

+6.2兆円

リスクアセットのシフト

低成長・競争過多な地域

プロジェクトファイナンス／トレードファイナンス

政策保有株式

米国貨車リース

国内大企業

グローバルCIB

米国・アジア

PEファンド・不動産

クレジットカード／CF



ポートフォリオごとの収益性を定期的にレビュー

ホールセールビジネスの高度化

大企業・中堅企業

オーダーメイド・人的リソース

活発なコーポレートアクション

グリーントランスフォーメーション

デジタルトランスフォーメーション

バイアウト

半導体等のサプライチェーン

グループ総合力を活かしたソリューション提供

大企業向け粗利益* 

三井住友カード 法人決済取扱高 

SMBC信託銀行 不動産仲介件数 

大型案件のさらなる捕捉を通じたROE向上を目指す

中小企業

標準化サービス・デジタル

すべての取引の オンライン完結を目指す

インターネットバンキング 

クレジットカード 

ファイナンス 

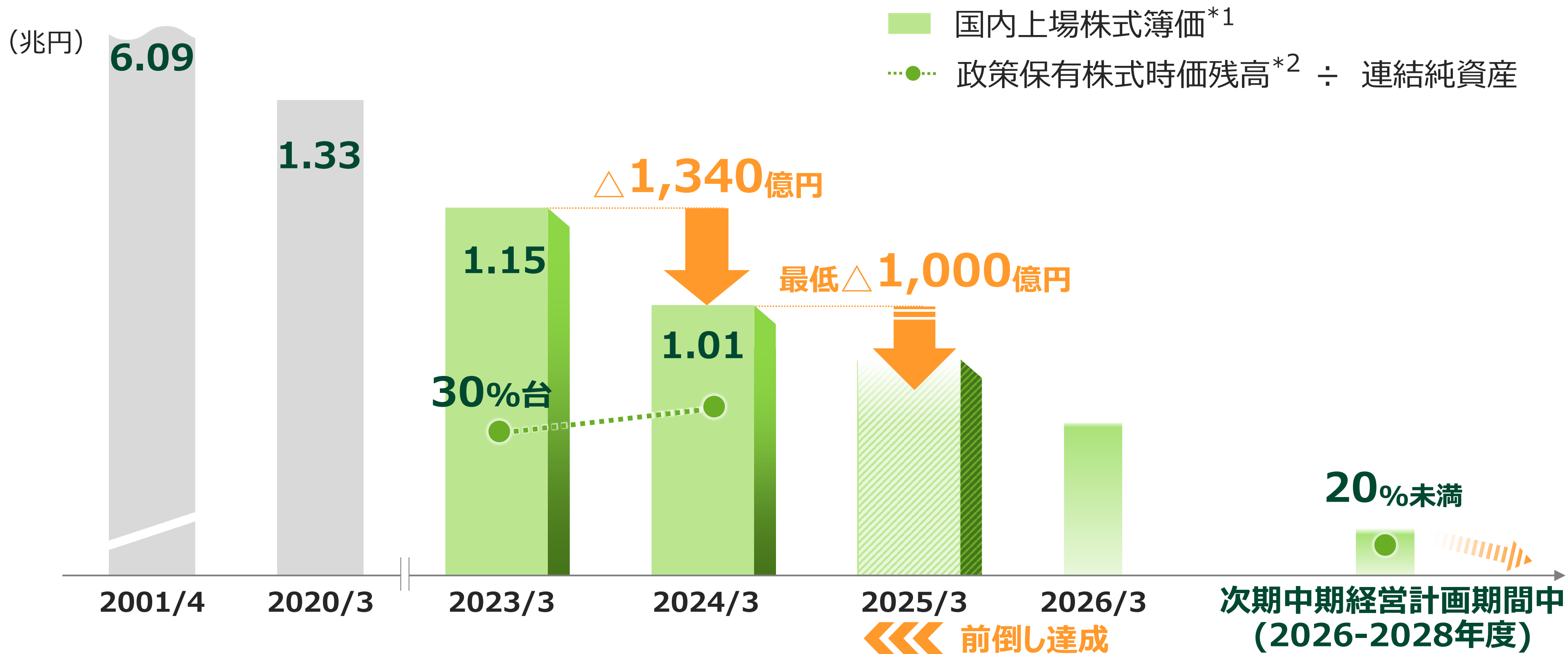


外部パートナー

効率的な営業体制の構築

* SMBC及びSMBC日興証券。SMBC日興証券はホールセール部門の国内粗利益。

政策保有株式



*1 2020年3月末以降の業務提携目的の出資を除く

*2 有価証券報告書に記載される「みなし保有株式」の残高を含む

資本コストの抑制と期待成長率向上

PBRの向上

2024年度 **0.86倍** ➡ **1倍超へ**

ROE

当期純利益

資本

資本効率
向上

親会社株主に帰属する当期純利益の成長

アセットライトビジネス強化

投資効果の実現

コストコントロール

大胆な事業ポートフォリオの入替

資本の最適配分

株主還元の強化

PER

株価

当期純利益

期待成長率
向上

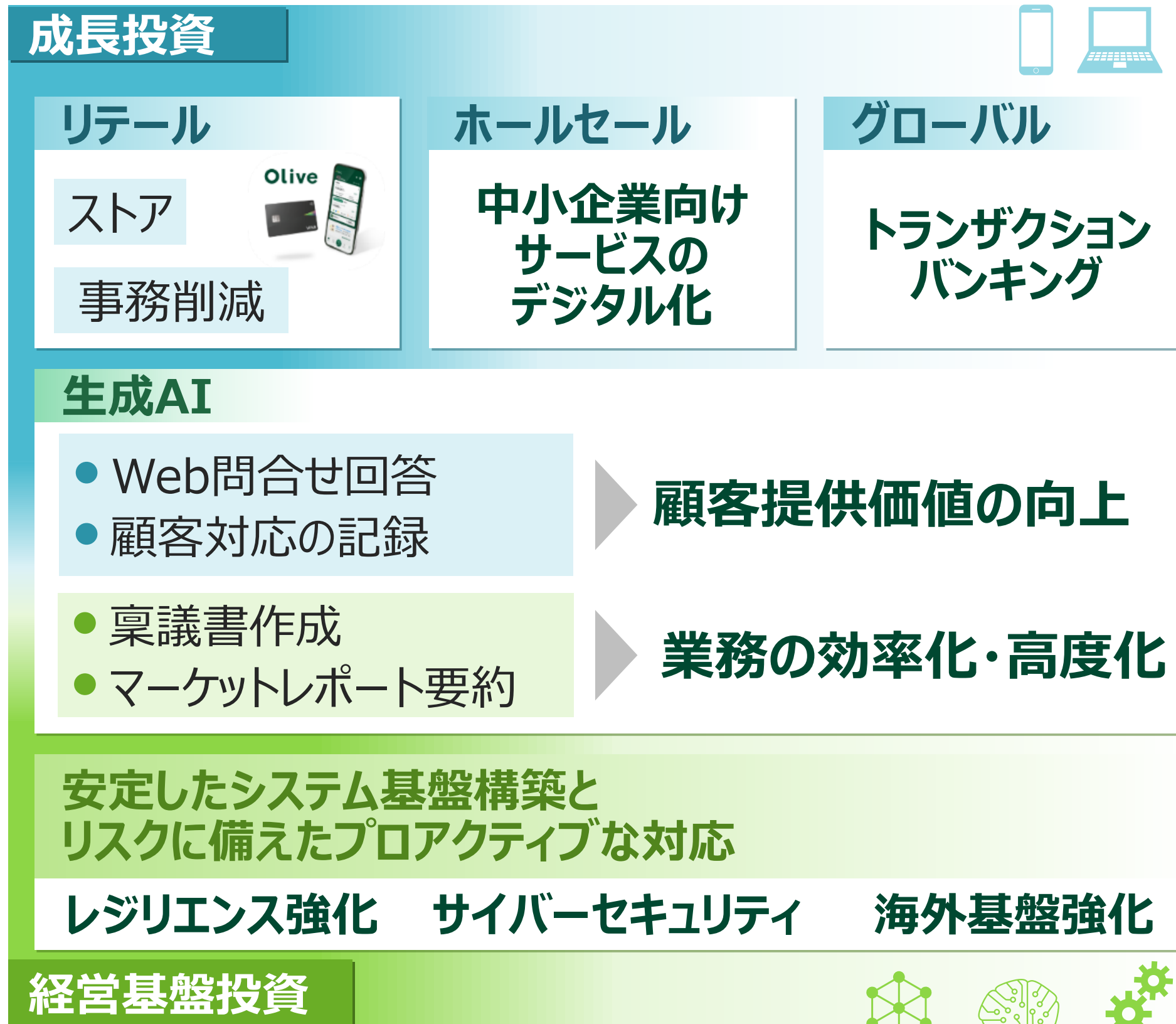
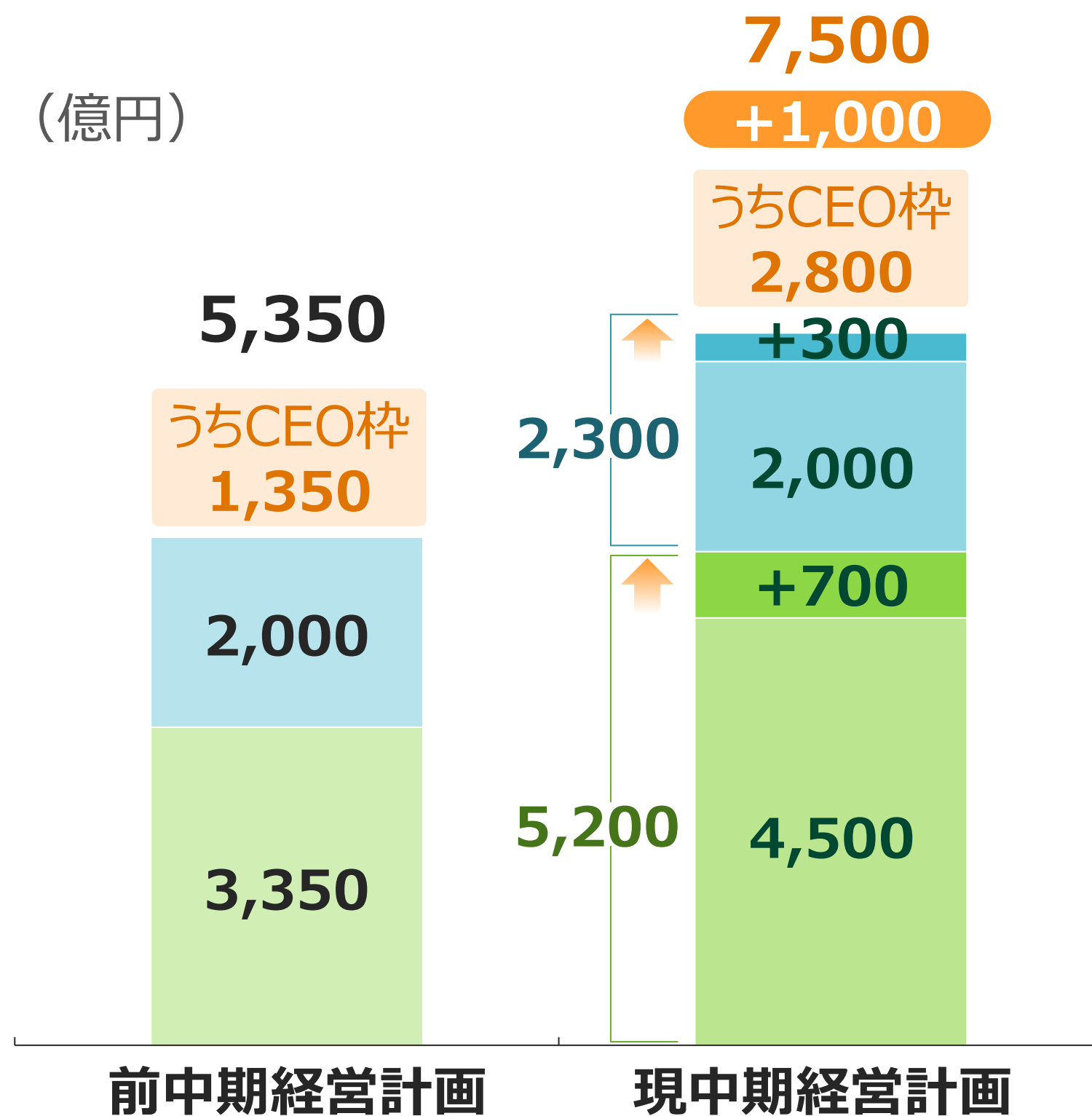
資本コスト
抑制

経営基盤の強化

社会的価値の創造

情報の非対称性の緩和

成長を加速するためのIT投資



人的資本経営の推進

人財ポリシー | 多様な社員が挑戦し続け、働きがいを感じる職場とチームの実現

人的資本投資
+7%

- 人材ポートフォリオマネジメント

適切なリソース配分 / 多様な人材の確保 / 専門人材の認定

- 従業員の成長支援

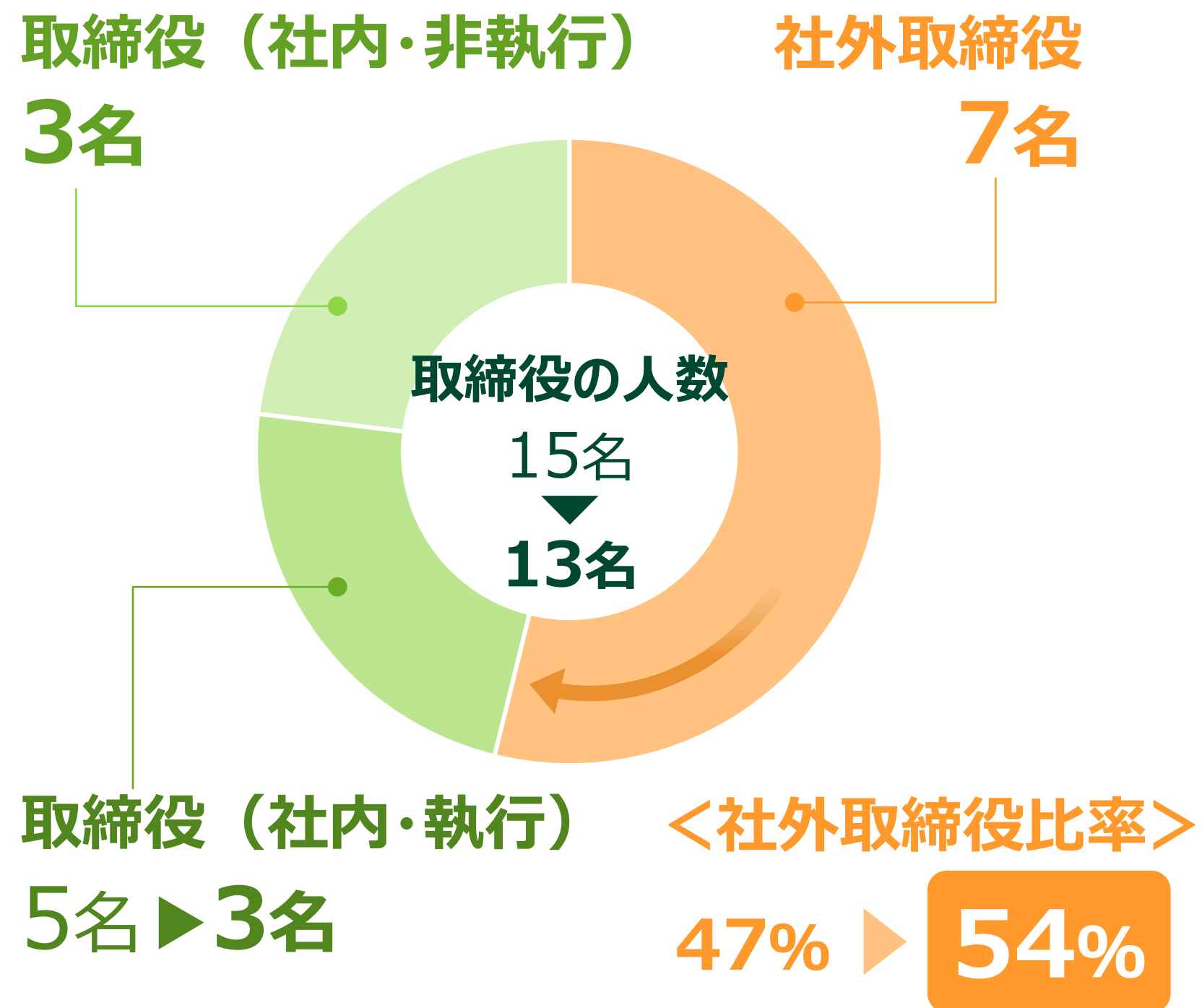
人材育成 / 自律的なキャリア形成 / 新規ビジネスへの挑戦

- チームパフォーマンスの最大化

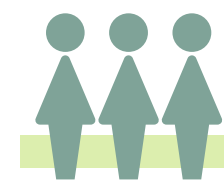
多様な人材の包含 / 経営を担う人材の育成 / 従業員向け株式報酬制度の導入

取締役会の多様性強化

取締役会の構成（2024年6月～）*



取締役会のダイバーシティ向上



女性

20%

23%



外国籍

13%

15%

ガバナンス・コンプライアンスの質の向上 -再発防止策の進捗状況



相場操縦 事案	① 経営管理態勢の強化 <SMBC日興証券> ● 経営執行の監督強化 ● 役員向けコンプライアンス研修実施 ● 守りへの重点的な資源配分 ● 1線・2線の専門性強化 ● 商品・サービス協議会 <当社> ● SMBC日興証券の役員人事・資源配分計画への関与強化および十分性の検証	② 内部管理態勢の強化 ● 3線管理の実効性向上 ● コンプライアンス部門の機能強化 ● 不公正取引防止部会	③ 健全な組織文化の醸成 ● 新たな理念体系の浸透・徹底 ● タウンホールミーティング ● 「不祥事を学び継ぐ日」
	④ 経営管理態勢の強化 ● 役員向けコンプライアンス研修実施 ● 当社コンプライアンス部の態勢強化	⑤ 顧客情報管理態勢の強化 ● 情報管理ルールの徹底 ● 事後モニタリングの強化	⑥ コンプライアンス意識醸成 ● 営業店での勉強会開催 ● 研修機会の拡充

内部監査・外部弁護士による実効性検証

全員参加を通じた社会的価値創造の取組加速

スポーツを通じた挑戦・成長の機会の拡大

Wリーグ加入

日本シリーズ

ラグビー

大学スポーツ支援

D.LEAGUE

経費枠
100億円

投資枠
400億円

従業員の参加
12万人

フィランソピー
ビジネス共創

インパクト投資

GREEN×GLOBE Partners

ソーシャル預金

脱炭素

評価型融資

サーキュラーエコノミー

デジタルソリューション

「社会課題解決のパートナー」としての取組み

社会に資する新たな産学連携への挑戦

社会的研究・理論の
社会実装

地域社会の
課題解決

スタートアップ支援

日本の研究力の
持続的な向上

プロボノ

研修

タウンホールミーティング

社会貢献

社会的価値創造ミーティング

サポートツール

全員参加のための枠組み

スタートアップ支援



資金
調達

スタートアップ向け投融資	
中期経営計画 目標	1,350億円
2023年度	792億円 計画比 2 倍

デットファイナンス **SMBC**
新たな評価モデル運用による貸出手法の高度化

エクイティファイナンス **SMBC** **SMBCVC**
SMBC Asia Rising Fund **グロースファンド**
2024/4 **インパクト投資** **SMBC日興証券**
IPO支援 **IPO主幹事件数 1 位**

事業
開発



資本政策の基本方針

配当を基本に、
機動的な自己株式取得も実施

株主還元

配当

- 累進的配当・配当性向40%
- 成長を通じて増配を実現

自己株式取得

- 機動的に実施
- 業績や株価、資本の状況、M&A機会等を踏まえて判断

ビジネスモデル改革と
重点領域への資源投入

成長投資

オーガニック

- 低採算アセットを削減しつつ、成長分野に投入

インオーガニック

- 機会を捉えて資本を投入
- 過去投資案件の見直し

健全性

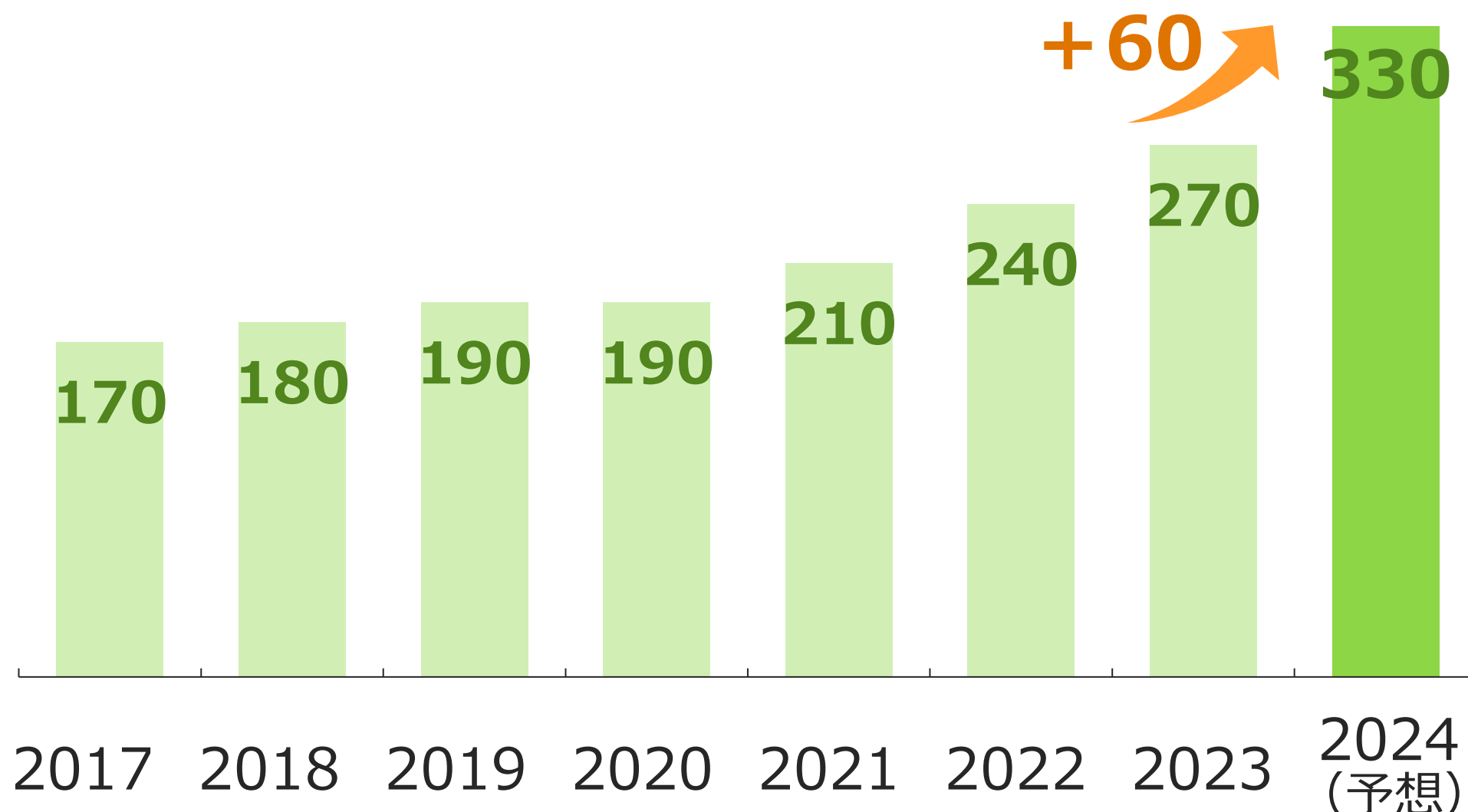
CET1比率目標：10%程度

- 規制や環境の変化により必要な場合は資本を蓄積

質の伴った成長の実現

2024年度の株主還元策

1株あたり配当金（円）



自己株式取得(億円)	-	700	1,000	-	-	1,387	2,113	1,000 +a
総還元性向(%)	33	44	51	51	41	58	59	50 +a

配当

- 配当性向**40%**に基づき、**330円**を予想
- **+60円**は過去最大の増配幅

自己株式取得

- 2024年5月は**1,000億円**の取得枠を設定
- **期中の追加実施も検討**

株式分割

個人投資家が投資しやすい環境整備のため、投資単位引き下げのための株式分割を実施*

分割割合

1 対 3

* 本総会で第2号議案の定款一部変更が可決された場合、分割を実施。
効力発生日：2024年10月1日、分割後の1株あたり配当：110円

